



2023/5/30

鳥羽小学校だより

校長室から

鳥羽リンピック、お世話になり、ありがとうございました



27日(土)は、心地よい5月の晴天のもと、鳥羽リンピックを実施しました。

6年生はこの日に向けて、4月から競技の立案、大会の運営などについてみんなで一生懸命協力して考えてくれ、大会当日は自分たちの思いをうまく実現できていたのではないかと感じました。また、5年生以下の子どもたちもみんな、2週間前から競技の練習、応援練習に一生懸命取り組んでくれました。まさに大会テーマ「慎始敬終」のとおり、全員が最初から最後まであきらめずがんばった鳥羽リンピックであったように思います。

どの学年の子どもたちもそれぞれ学年に合わせてこの鳥羽リンピックで学んだことを今後の学校生活に生かし、たくましい「鳥羽っ子」に育ってくれることを期待しています。

1日・・・PTA下校見守りデー

4日・・・鳥羽小トイレ大作戦

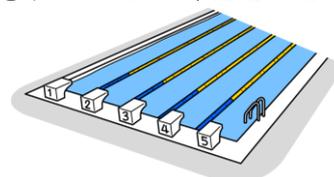
青少年育成連盟の皆様が鳥羽小学校のトイレをきれいにしてくださいます。

13日・・・プール清掃(4～6年生)

23日・・・学校公開日(2～3時間目)

26日・・・プール学習開始(～7月14日)

6月の行事予定



コウノトリについて学習しています

鳥羽小学校では毎年、5年生が鳥羽公民館前のコウノトリ田で米作りをしています。

しかし、コウノトリが抱卵している巣塔の下に田んぼがあるために、コウノトリが子育てに専念できるようにとの思いから今年度については米作りを行わないことにしました。

そこで、学年はじめの4月に、今年は米づくりを行わないことを子どもたちに話し、その代わりに自分たちの住む鳥羽地区についての学習を進める際にどういった題材を使って学習を進めていくか話し合いました。

子どもたちからはコウノトリのことの他、鳥羽地区の祭りや自然環境について調べたいなどの意見が出されましたが、結局、1年間の計画を立てていく上では、一つのこと絞るのがよいという意見が出され、コウノトリのを中心に学んでいくことになりました。

しかし、コウノトリといっても、自分たちはコウノトリについて何を知っていて、何が知りたいのかははっきりしていないため、まず、野鳥観察に詳しい高橋繁応氏を学校に招き、コウノトリの生態などについて、写真や動画などを使いながら説明を受けました。

次に、今回、抱卵しているコウノトリのうちの1羽が兵庫県豊岡市にあるコウノトリの郷公園出身であることから、その生まれた場所に行ってみたいとの意見が子どもたちの中から出され、実際に5年生全員で見学に出かけることにしました。この様子を先日の5年生のおたよりに掲載しておりますのでご紹介します。



各学年のおたよりから

第5学年学級だより「てとて」より

コウノトリのことを学ぶため、コウノトリの郷公園へ ～総合：鳥羽地区をPRしよう～

総合の学習では、4月に校長先生からお話を聞き、「自分たちの住む鳥羽地区のことをもっと知りたい、みんなにPRしたい！」という思いを強め、学習を進めています。5月16日（火）は、その一環で、鳥羽にコウノトリがもっと来てくれる可能性はあるのか、そのために鳥羽地区のコウノトリの出身地へ行き、勉強しにいきたい！という目的を持って校外学習へ行ってきました。双眼鏡を持って休けい時間には観察に駆け出していく姿も見られました。コウノトリの郷のコウノトリの数の多さや聞こえてくる音には、大興奮の5年生でした。お忙しい中、お弁当作り等、学習のためにご協力ありがとうございました。実際に目にしたこと耳にしたことから、5年生はたくさんの学びを得たようで、うれしいです。学んできたことを整理して、まとめの学習中です。

